

専門研修プログラムにおける「専攻医」ごとの 専門研修スケジュールに関する調査(結果概要(速報版))

実施者：一般社団法人 日本専門医機構

対象者：各専門研修プログラムのプログラム責任者

期間：平成30年11月13日(月)～11月22日(木)

目的：平成30年年度開始の専攻医が各プログラム期間中に研修を行う都道府県とその期間を明らかにすることで、地域貢献率などを算出し、適正なシーリングを検討するデータを作成する。

調査項目：

1. 各専攻医の各月の研修施設・および所在都道府県(3-5年分)
2. 研修状況(中断および中断予定)
3. 中断理由

回収率：回収率85.7%(平成30年度開始の採用プログラム2,033件、採用数8,410名のうち、7,205人分を回収)

専門研修プログラムにおける「専攻医」ごとの 専門研修スケジュールに関する調査(結果概要(速報版))

【本調査の意義】

今回の調査を通じて、専攻医が登録している専門研修プログラムの基幹病院の都道府県ではなく、実際に研修・勤務している都道府県がどこであるのかが明らかになった。専攻医の実質的な配置を反映しており、これまでの三師調査との比較が可能である。

【結果概要】

- 平成30年度専攻医の所在地(47都道府県・東京都)(資料3-2)
- 五都府県の専攻医の地域貢献率(資料3-3)
- 東京都の診療科毎の地域貢献率(資料3-4)
- 専攻医の所在都道府県と三師調査の比較(資料3-5)
- 各診療科の中断者数(2018年11月時点:106名)